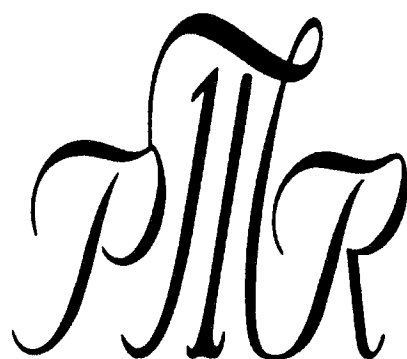


第18回
日本プロ音楽録音賞 2011

応募要項



PROFESSIONAL
MUSIC RECORDING
AWARD OF JAPAN

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

第18回日本プロ音楽録音賞実施について

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

委員長 内沼 映二

副委員長 高田 英男

レコーディングの現場において日夜努力をされているエンジニアを顕彰するこの制度は、本年第18回目を迎えることとなりました。

これも、偏に関係各位のご理解とご支援の賜と心より感謝申し上げる次第です。

本年度の応募作品の分類につきましては、昨年と同様にパッケージメディアを2chステレオ（部門A・B）とマルチchサラウンド（部門C）に大別し、更に2chステレオについては、クラシック、ジャズ等の部門Aと、ポップス、歌謡曲等の部門Bに区分し、放送部門（部門D）を含めた4部門の分類とさせていただきます。

尚、本年度第18回の実施に際しましては、一般社団法人日本オーディオ協会(JAS)、(社)日本音楽スタジオ協会(JAPRS)、日本ミキサー協会(JAREC)、一般社団法人日本レコード協会(RIAJ)、演奏家権利処理合同機構 Music People's Nest(MPN)、日本放送協会(NHK)の6団体により運営委員会を構成することとなりました。

この顕彰制度につきましては、ご後援を頂いております経済産業省をはじめ、関係者より高い評価を頂いておりますが、運営委員会といたしましては、第18回日本プロ音楽録音賞を成功させるべく、一層努力して参る所存です。

最後に、より多くの皆様からの作品の応募と、関係各位のご協力を心よりお願い申し上げます。

「第18回日本プロ音楽録音賞」応募要項

1. 実施目的

本賞は音楽文化と産業の発展の一翼を担う録音エンジニアが制作した音楽録音作品の中から、授賞対象優秀作品および最優秀作品を選定し、これに携わり制作を担ったエンジニアを顕彰することでエンジニアの技術と社会的地位の向上を図ることを目的とし、表彰を行うものである。

2. 審査対象

国内において企画され、2010年9月1日から2011年8月31日までの間に初めて国内で発売（2011年9月30日までにサンプル盤が配布されているものを含む）、または公に放送された（2011年9月30日までに放送が決定しているものを含む）音楽録音作品を審査の対象とする。

但し、全ての作業を国外で行った作品を除く。

3. 応募資格者

- (1) 自薦：応募作品の制作に主要な役割を担ったエンジニア（マスタリング・エンジニアを含む）とする。
- (2) 推薦：レコード会社・音楽出版社等のディレクター、プロダクションの担当者、ミュージシャン等を含めた制作関係者とする。

4. 受賞資格者

最優秀作品および優秀作品の制作に主要な役割を担ったエンジニアとし、1作品当たり4名以内とする。

5. 応募作品の分類および授賞区分

応募作品部門の分類および授賞区分は次のとおりとする。

部門A 2ch パッケージメディア：クラシック、ジャズ等

(CD、SACD、DVD-Audio、DVD-Video、Blu-ray Disc の2ch ステレオ)

部門B 2ch パッケージメディア：ポップス、歌謡曲等

(CD、SACD、DVD-Audio、DVD-Video、Blu-ray Disc の2ch ステレオ)

部門C サラウンドパッケージメディア：

(SACD、DVD-Audio、DVD-Video、Blu-ray Disc のマルチch サラウンド)

部門D 放送メディア：放送作品部門（ラジオ番組：AM、FM、衛星放送
テレビ番組：地上波、衛星放送）

ベストパフォーマー賞：部門A～Cの全応募作品よりベストパフォーマーを選定

特別賞 アビッド賞：部門A～Cの全応募作品より1作品を選定

S S L賞：部門A～Cの全応募作品より1作品を選定

6. 応募作品のメディア

部門A・B・C 市販商品（DAT等によるコピーでの応募は受け付けません）

部門D ビデオテープ（NTSCはD-2およびD-3フォーマット、HDTVはD-5およびHDCAM、HDCAM-SRフォーマット）およびDAT。

他の5.1ch音声記録メディアについては別途連絡のこと。

★放送メディアに応募の際は、局および制作会社の担当者に事前了解を得てください。

7. 応募作品数

応募作品の制作に主要な役割を担ったエンジニア1名1作品の応募とする。なお、応募作品を共同制作したエンジニア等についてはこの限りではない。

同一作品を複数のジャンルに応募することはできない。

8. 応募受付期間

応募受付期間は、2011年9月1日（木）から9月30日（金）までの必着とする。

9. 応募作品送付先

（社）日本音楽スタジオ協会 事務局長 佐藤 賢一

〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目1番11号 モナーク大久保3F TEL：03-3200-3650

10. 審査発表

各部門ごとに審査委員会を構成して、応募作品を審査します。なお、部門Aおよび部門Bについては優秀3作品、部門Cについては優秀2作品、および部門Dについては優秀3作品をそれぞれ事前発表し、平成23年12月6日（火）の授賞式会場（御茶ノ水・東京ガーデンパレス）において、「音の日」イベントとして各部門の最優秀作品を発表いたします。それ以前の問い合わせには応じられません。

11. 審査委員の構成

総合審査委員長 内沼 映二 副審査委員長 高田 英男

部門A・B・C 審査委員：内沼 映二、梅津 達男、椎名 和夫、塩澤 利安、清水 邦彦、清水 三義、高城 賢、高田 英男、藤田 厚生、増田 晋、松尾 順二、松武 秀樹、山口 照雄、吉田 保、脇田 貞二、渡辺 昭人

部門D 審査委員：浅見 啓明、石野 和男、加藤 茂樹、亀川 徹、清水 幸男、浜田 暁弘
（以上50音順）

12. 主催、後援、協賛、賛助および協力

主 催 一般社団法人 日本オーディオ協会、社団法人 日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、一般社団法人 日本レコード協会、演奏家権利処理合同機構 Music People's Nest

後 援 経済産業省

協 賛 **NHK**、社団法人 日本民間放送連盟

賛 助 **Sound & Recording**、**CDJ**、**Stereo Sound**、**レコード芸術**

協 力 ビクターエンタテインメント株式会社、オタリテック株式会社、株式会社ソナ、アビッド テクノロジー株式会社、ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン株式会社、株式会社サウンドインスタジオ、東放学園音響専門学校

(以上順不同、申請中を含みます)

13. 問い合わせ先

- ・ 社団法人日本音楽スタジオ協会 (運営事務局) <http://www.japrs.or.jp>
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-1-11 モナーク大久保 3 F
事務局長 佐藤 賢一 E-mail: japrs@japrs.or.jp TEL: 03-3200-3650
- ・ 一般社団法人日本オーディオ協会
〒104-0045 東京都中央区築地 2-8-9 レコード会館 6 F
事務局長 柚賀 哲夫 E-mail: jas@jas-audio.or.jp TEL: 03-3546-1206
- ・ 日本ミキサー協会
〒156-0055 東京都世田谷区船橋 4-36-6 (株)ミキサーズラボ内
事務局 梅津 達男 E-mail: jarec@jarec.com TEL: 03-5429-7202
- ・ 一般社団法人日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館 9階
管理部人事・総務グループ 課長補佐 露木 一博
E-mail: infotech@riaj.or.jp TEL: 03-5575-1302
- ・ 演奏家権利処理合同機構 Music People's Nest
〒107-0061 東京都港区北青山 2-10-29 日昭第2ビル 2 F
事務局 永井 美由紀 E-mail: brd-post@mpn.gr.jp TEL: 03-5772-4481

顕彰規定および補足説明

1. 顕彰規定について

- 各部門の最優秀作品と優秀作品については、メイン・エンジニアおよびマスタリング・エンジニアに対して、表彰状および楯を贈呈。
セカンド・エンジニアおよびアシスタント・エンジニアに対しては、表彰状を贈呈し、共同作業の成果を顕彰します。
- 部門 A・B・C の最優秀作品については、ミックス・スタジオおよびレコーディング時のメインスタジオにも表彰状および楯を贈呈いたします。但し部門 D については、スタジオの表彰はありません。
- ベストパフォーマー賞については、部門 A・B・C の応募作品よりアーティスト1組を選定し、表彰状および楯を贈呈。
- 特別賞の顕彰については、以下の通りです。
アビッド賞:部門 A・B・C の全応募作品より、デジタル録音技術ならではのノウハウをクリエイティブに活用した作品を1作品選定し、メイン・エンジニアに対して表彰状および楯を贈呈。
S S L賞:部門 A・B・C の全応募作品より、アナログ録音技術ならではのノウハウをクリエイティブに活用した作品を1作品選定し、メイン・エンジニアに対して表彰状および楯を贈呈。

2. 応募者と作品数について

- 作品を制作する上で主要な役割を担ったエンジニア単位で、自薦・推薦各々1作品までの応募が可能です。
- 同一エンジニアが A・B・C・D の複数部門に該当作品がある場合、どちらかの部門から1作品を選んで応募して下さい。
- レコード会社や音楽出版社等のディレクターの方、プロダクションの担当者およびミュージシャン等を含めた制作関係者の皆様からの推薦は、1人1作品にさせていただきます。但し、同一作品が重複して応募された場合（エンジニアからも同一作品の応募があった時）は、1作品として受け付けます。
- 推薦をする場合、応募用紙の記入は応募者となります。
- 再発売またはそれに準じる作品について
すでに一度発売され、あらたにリマスタリングされたものは審査の対象になりません。
- 同一エンジニアが、ある作品では主要な役割を担い、別の作品では共同制作者であった場合は複数作品の応募が可能です。

区 分	氏 名	所 属 会 社
メ イ ン・エンジニア		
マスタリング・エンジニア		
スタジオ (MIX)		
スタジオ (REC)		

区分欄の空欄にはメイン・エンジニア、マスタリング・エンジニア以外で、作品制作に貢献したエンジニアを記入して下さい。またスタジオ (REC) については主となるスタジオを記入して下さい。

3. 審査について

- 審査は予備審査を行わず、応募された全作品を本審査委員会に於いて審査します。

4. 作品の返却について

- 応募作品は原則として返却いたしませんのでご注意下さい。
- 万一返却を希望する場合は梱包、発送、事務作業等にもなう実費を負担していただきます。

第18回日本プロ音楽録音賞応募用紙

2011年

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

(いずれかを選択して下さい)

パッケージメディア作品 部門 A B C 応募形態 自薦 推薦

1. 応募者名

フリガナ 応募者名		会社名	
〒 所在地			
フリガナ 連絡者名		所属部署	
TEL	FAX	E-mail	

2. エンジニア名

区分	フリガナ 氏名	所属会社
メイン・エンジニア		
マスタリング・エンジニア		
スタジオ (MIX)		
スタジオ (REC)		

- ★区分欄の空欄にはメイン/マスタリング・エンジニア以外で、作品制作に貢献したエンジニアを記入して下さい。
- ★スタジオ (REC) についてはメインとなるスタジオ名を記入して下さい。

3. 応募作品名

応募曲収録タイム： 分 秒 トラック No.

アルバム タイトル	応募曲名	
レコード No.	ISRC コード	アーティスト

- ★ 作品1枚(巻)ごとに本用紙を添付して提出して下さい。

4. 応募するパッケージの種類と再生チャンネル数(いずれかを選択して下さい)

CD、SACD、DVD-Audio、DVD-Video、Blu-ray Disc	チャン ネル数	2ch	マルチ ch
--	------------	-----	--------

5. 作品の発売元および原盤制作会社

発売元	フリガナ 制作担当者
原盤制作会社	レーベル

6. 作品の発売年月日 年 月 日

7. 作品の概要・聴きどころ

- ★ 審査の参考とさせていただきますので、この応募用紙の裏面「作品の概要」を下記ホームページアドレスよりダウンロードしていただき、データにより下記 E-mail アドレスに送信して下さい。

<http://www.japrs.or.jp>

E-mail : japrs@japrs.or.jp

- ★ ご応募の際は、作品の市販商品・応募用紙・作品の概要データ出力紙を一括してご提出下さい。

(応募要項に合致しない作品、応募者、申込み方法等は審査対象外になりますので、必ず応募要項をお読み下さい)

作品の概要

※重複いたしますが、下記枠内は必ずご記入下さい。

応募者名：

会社名：

応募部門：

メイン・エンジニア名：

アルバムタイトル名：

応募曲名：

アーティスト名：

①応募作品の聴きどころ(曲が長い場合、5分以内の聴きどころを必ずご指定下さい。)

指定タイム _____ : _____ ~ _____ : _____ トラック No. _____

②音創りのアピールポイント

第18回日本プロ音楽録音賞応募用紙

2011年

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

(いずれかを選択して下さい)

放送メディア作品 部門

応募形態

1. 応募者名

フリガナ 応募者名		会社名	
〒 所在地			
フリガナ 連絡者名		所属部署	
TEL	FAX	E-mail	

2. エンジニア名

区分	フリガナ 氏名	所属会社
メイン・エンジニア		
セカンド・エンジニア		

★区分欄の空欄にはメイン/セカンド・エンジニア以外で、作品制作に貢献したエンジニアを記入して下さい。

3. 応募作品名

放送番組	タイトル
アーティスト	

4. 応募作品のメディアおよび音声フォーマット (いずれかを選択して下さい)

メディア: Video Tape (D-2 D-3 D-5 HDCAM HDCAM-SR) DAT
音声: STEREO 5.1 その他

★作品1本(巻)ごとに本用紙を添付して提出して下さい。

5. 作品の帰属先

放送局	フリガナ 制作担当者
制作会社	

★ 応募に際し、局および制作会社等責任者の事前了解を得て下さい。

6. 作品の放送年月日 年 月 日

応募作品の放送形態 (いずれかを選択して下さい)	AM FM TV (SDTV HDTV)
--------------------------	------------------------

7. 作品の概要および聴きどころ

★ 視聴時間の制約がありますので視聴希望パート(5分以内のタイムコード)および作品概要を記入して下さい。

★ タイムコードは、必ず応募用メディアでの T/C をご記入下さい。

T/C: h m s f ~ h m s f

試聴希望パートの曲名

★ 審査の参考とさせていただきますので、この応募用紙の裏面「作品の概要」を下記ホームページアドレスよりダウンロードしていただき、データにより下記 E-mail アドレスに送信して下さい。

<http://www.japrs.or.jp>

E-mail : japrs@japrs.or.jp

★ ご応募の際は、作品の応募用紙・作品の概要データ出力紙を一括してご提出下さい。

(応募要項に合致しない作品、応募者、申込み方法等は審査対象外になりますので、必ず応募要項をお読み下さい)

作品の概要

※重複いたしますが、下記枠内は必ずご記入下さい。

応募者名：

会社名：

応募部門：

メイン・エンジニア名：

放送番組名：

タイトル名：

アーティスト名：

試聴希望パートの曲名：

①音創りのアピールポイント

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

運営委員長	社団法人 日本音楽スタジオ協会	内沼 映二
副委員長	一般社団法人 日本レコード協会	高田 英男
運営委員	一般社団法人 日本オーディオ協会	柚賀 哲夫
	社団法人 日本音楽スタジオ協会	浅見 啓明
		河村 聡
		清水 邦彦
		脇田 貞二
		佐藤 賢一
	日本ミキサー協会	梅津 達男
		北川 照明
		山口 照雄
	一般社団法人 日本レコード協会	渡辺 隆志
		露木 一博
	演奏家権処理合同機構	
	Music People's Nest	椎名 和夫
		松武 秀樹
	NHK	中川原 修
		小野 良太

第18回日本プロ音楽録音賞運営委員会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-1-11 モナーク大久保3F

(社)日本音楽スタジオ協会内

TEL : 03-3200-3650 FAX : 03-3200-3660

E-mail : japrs@japrs.or.jp